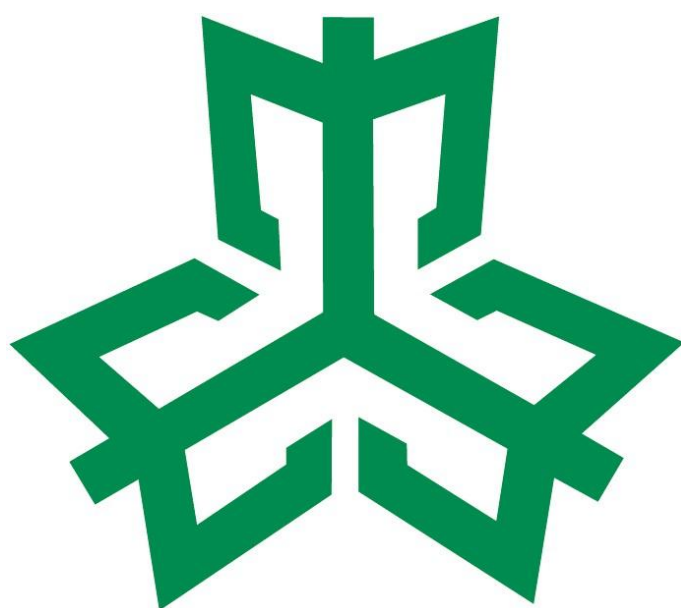


令和7年度 矢巾町民スポーツ大会実施要項



みんなで築く躍動感あふれ
幸せな未来へ進化するまち やはば

主 催：矢巾町教育委員会
主 管：NPO法人矢巾町体育協会

目 次

1. 矢巾町民スポーツ大会総則

第43回 矢巾町民スポーツ大会開催要項	1
---------------------	---

2. 矢巾町民スポーツ大会競技別実施要項

第29回 男女混合ソフトバレーボール大会	8
第29回 男女混合スローソフトボール大会	11
第29回 マレットゴルフ大会	13
第29回 ペタンク大会	15
第14回 男女混合輪投げ大会	16

3. 第2回紫波郡スポーツ少年団野球大会

20

4. 各種大会実施要項（種目別協会主催）

矢巾町民ゴルフ大会	22
第35回 矢巾町テニス大会	23
第63・64回 さわやか町民ペタンク大会	24
第24回 マレットゴルフオープン大会	26
第15回 矢巾町マレットゴルフ町長杯	27
第68回 矢巾町野球大会	28
第21回 マレットゴルフシニア大会	29
第18回 矢巾町野球協会長杯	30
第27回 矢巾町マレットゴルフヘルシー大会	32
令和7年度 矢巾町バドミントン大会	33
第38回 矢巾町ゲートボール選手権大会	34
第47回 矢巾町中高年卓球大会	35
第39回 矢巾町ボウリング大会	36
第46回 矢巾町剣道大会	37
第10回 矢巾町長杯ゲートボール大会	38

第59回 矢巾町卓球選手権大会・・・・・・・・・・・・・・・・	39
令和7年度 矢巾町バドミントンシングルス大会・・・・・・・・	40
第22回 矢巾町スキーチャレンジカップ大会・・・・・・・・	41

5. 第77回岩手県民スポーツ大会期日及び会場

6. 第43回矢巾町民スポーツ大会統一申込用紙
第43回矢巾町民スポーツ大会得点集計表

第43回 矢巾町民スポーツ大会開催要項

I 総 則

1. 開催の趣旨

矢巾町民スポーツ大会は、生涯スポーツとして日常生活にとけ込んだスポーツの振興を図るため、ひとり一学習、一スポーツ、一奉仕を目指し「スポーツをいつでも、どこでも、いつまでも」をスローガンに町民の健康・体力づくりの向上、地域コミュニティの醸成、スポーツ人口の拡大と地域の親睦と交流を深め、心身ともに健康で幸福な人生をおくるまちを目指す「スポーツのまち やはば」づくりに資する。

2. 主 催

矢巾町教育委員会

3. 主 管

NPO法人矢巾町体育協会

4. 実施競技・期日・会場

競 技 種 目 名	期 日	会 場
男女混合ソフトバレーボール大会	令和7年6月15日	町民総合体育館他
男女混合スローソフトボール大会	令和7年7月6日・13日	かっこうグラウンド他
マ レ ッ ト ゴ ル フ 大 会	令和7年8月31日	祝咲喜公園マレットゴルフ場
ペ タ ン ク 大 会	令和7年9月7日	矢巾東小学校
男 女 混 合 輪 投 げ 大 会	令和8年1月18日	町民総合体育館

5. 競技方法

- (1) 矢巾町民スポーツ大会競技別開催要項による。
- (2) 各競技とも競技別規則を厳守すること。

- (3) 競技は、チーム対抗とし、別表―1の区割りとする。
- (4) 年齢別種目については、該当年齢とする。
- (5) 選手変更は、各競技の第1試合が始まる前までとする。
- (6) 競技開始の整列時点で各種目別要項に違反する（メンバーが揃っていない）場合は友好試合とする。
- (7) チーム編成が参加資格に違反している場合は友好試合とする。
- (8) 試合終了後、その試合への抗議は認めない。また、その試合は成立したものとする。
- (9) 試合開始30分前には、競技のできる状態で会場へ集合すること。
- (10) 副審、塁審、線審、点審等の協力員は、競技別実施要項により必ず協力すること。

6. 基準日

年齢区分の基準年月日は、令和7年4月1日とする。

7. 参加資格

- (1) 矢巾町民であること。
- (2) 年齢区分は、別表―2のとおりとする。
- (3) 1人2種目まで出場を認める。ただし、50歳以上は3種目まで認める。
- (4) 参加者は、スポーツ傷害保険等に参加することを原則とする。事故等については、主催者は一切責任を負わない。
- (5) 以上のほか、競技別実施要項による。

8. 採 点

- (1) 参加得点
参加得点は、競技種別ごとに参加チーム10点とする。
- (2) 競技得点
競技得点は、各種別のチームに次の得点を与える。

ア. マレットゴルフ

第1位50点・第2位40点・第3位30点・第4位25点・第5位23点
第6位21点・第7位19点・第8位17点、第9位13点、第10位12点、第11位11点、第12位10点、第13位9点、第14位8点、第15位7点、第16位6点、第17位5点、第18位4点とする。

イ. ペタンク

第1位50点・第2位40点・第3位（2チーム）30点・第5位（4チーム）20点・第9位（8チーム）10点・第17位（2チームもしくは4チーム）5点とする。

ウ．男女混合ソフトバレーボール・男女混合スローソフトボール・男女混合輪投げ

第1位50点・第2位40点・第3位（2チーム）30点・第5位（4チーム）20点・第9位（8チーム）10点とする。

※ なお、参加チームが少ない場合は代表者会議において対戦方法を協議する。

※ 総合成績上位8位以内で同点があった場合は、5大会の成績でより上位に入賞したチームを上位とし、順位を決定する。

9. 参加申し込み

(1) 参加申し込み期限は、競技別実施要項に定めるものとし、締切日を厳守すること。

(2) 申し込み方法は、定められた期日までに申込書により矢巾町民総合体育館へ申し込むこと。

電話 697-4646 FAX 697-4907

e-mail : y-taikyou3@trad.ocn.ne.jp

10. 代表者会議及び組合せ抽選

各競技別実施要項による。

11. 表彰

(1) 競技別表彰は3位までとし、3位決定戦は行わない。

(2) 総合表彰は次のとおりとする。

- ① 総合優勝・・・・・・・・・・優勝旗、賞状、トロフィー
- ② 総合準優勝・・・・・・・・・・準優勝杯、賞状、トロフィー
- ③ 総合第3位・・・・・・・・・・第3位杯、賞状、トロフィー
- ④ 総合第4位・・・・・・・・・・第4位賞状、トロフィー
- ⑤ 総合第5位・・・・・・・・・・第5位賞状、トロフィー
- ⑥ 総合第6位・・・・・・・・・・第6位賞状、トロフィー
- ⑦ 総合第7位・・・・・・・・・・第7位賞状、トロフィー
- ⑧ 総合第8位・・・・・・・・・・第8位賞状、トロフィー

12. 総合開会式、総合閉会式

(1) 総合開会式は、最初の種目のときに行う。

(2) 競技別開会式は行わない。

(3) 総合閉会式は、全種目終了後別途行う。

対 抗 ち ゅ う 区 割 表

別表－1

対 抗 ち ゅ う	行 政 区 名	対 抗 ち ゅ う	行 政 区 名
高 田 1 区	高 田 1 区	下 北	下 北
高 田 2 区	高 田 2 区	新 田 1 区	新 田 1 区
高 田 3 区	高 田 3 区	新 田 2 区	新 田 2 区
藤 沢	藤 沢 1 区	矢 巾 1 区	矢 巾 1 区
	藤 沢 2 区	矢 巾 2 区	矢 巾 2 区
西 徳 田 1 区	西 徳 田 1 区	矢 巾 3 区	矢 巾 3 区
西 徳 田 2 区	西 徳 田 2 区	南 矢 幅 1 区	南 矢 幅 1 区
東 徳 田	東 徳 田 1 区	南 矢 幅 2 ・ 8 ・ 9 区	南 矢 幅 2 区
	東 徳 田 2 区		南 矢 幅 8 区
間 野 々	間 野 々		南 矢 幅 9 区
土 橋	土 橋	南 矢 幅 3 区	南 矢 幅 3 区
北 郡 山	北 郡 山	南 矢 幅 4 区	南 矢 幅 4 区
上 赤 林	上 赤 林	南 矢 幅 5 区	南 矢 幅 5 区
下 赤 林	下 赤 林	南 矢 幅 6 区	南 矢 幅 6 区
南 昌	南 昌	南 矢 幅 7 区	南 矢 幅 7 区
広 宮 沢 1 区	広 宮 沢 1 区	和 味	和 味
広 宮 沢 2 区	広 宮 沢 2 区	岩 清 水	岩 清 水
流 通 セ ン タ ー	流 通 セ ン タ ー	北 伝 法 寺	館 前
南 煙 山	城 内		桜 屋
	南 煙 山	室 岡	室 岡
煙 山	煙 山	太 田	太 田
矢 次	矢 次	白 沢	白 沢

年 齢 区 分 表

別表－2

区 分		生 年 月 日
小 学 生 以 下		平成25年4月2日 以 降
中 学 生 以 上		平成25年4月1日 以 前
18 歳 以 上		平成19年4月1日 以 前
20 歳 未 満		平成17年4月2日 以 降
20 歳 代 (20歳以上～30歳未満)		平成 7 年4月2日 以 降 平成17年4月1日 以 前
30 歳 代	(30歳以上～35歳未満)	平成 2 年4月2日 以 降 平成 7 年4月1日 以 前
	(35歳以上～40歳未満)	昭和60年4月2日 以 降 平成 2 年4月1日 以 前
40 歳 代	(40歳以上～45歳未満)	昭和55年4月2日 以 降 昭和60年4月1日 以 前
	(45歳以上～50歳未満)	昭和50年4月2日 以 降 昭和55年4月1日 以 前
40 歳 代 (40歳以上～50歳未満)		昭和50年4月2日 以 降 昭和60年4月1日 以 前
50 歳 代 (50歳以上～60歳未満)		昭和40年4月2日 以 降 昭和50年4月1日 以 前
60 歳 以 上		昭和40年4月1日 以 前
70 歳 以 上		昭和30年4月1日 以 前

第43回 矢巾町民スポーツ大会

総 合 開 会 式

日 時 令和7年6月15日（日）

午前8時～

場 所 矢巾町民総合体育館

次 第

1. 開会のことば 矢巾町体育協会 副会長
2. 優勝旗・杯返還
総合優勝 高田2区チーム
第2位 西徳田1区チーム
第3位 南矢幅4区チーム
3. 主催者挨拶 矢巾町教育委員会教育長
4. 激励の言葉 矢巾町長
矢巾町議会議長
5. 選手宣誓
6. 閉会のことば 矢巾町体育協会 副会長

第43回 矢巾町民スポーツ大会

総 合 閉 会 式

日 時 令和8年2月6日（金）

午後6時～

場 所 矢巾町公民館 大研修室

次 第

- 1・ 開会のことば 矢巾町体育協会 副会長
- 2・ 成 績 発 表 矢巾町体育協会 会長
- 3・ 表 彰
- 4・ 主催者挨拶 矢巾町教育委員会教育長
- 5・ 祝 辞 矢巾町長
 矢巾町議会議長
- 6・ 閉会のことば 矢巾町体育協会 副会長

矢 巾 町 民 ス ポ ー ツ 大 会
競 技 別 実 施 要 項
(得 点 種 目)

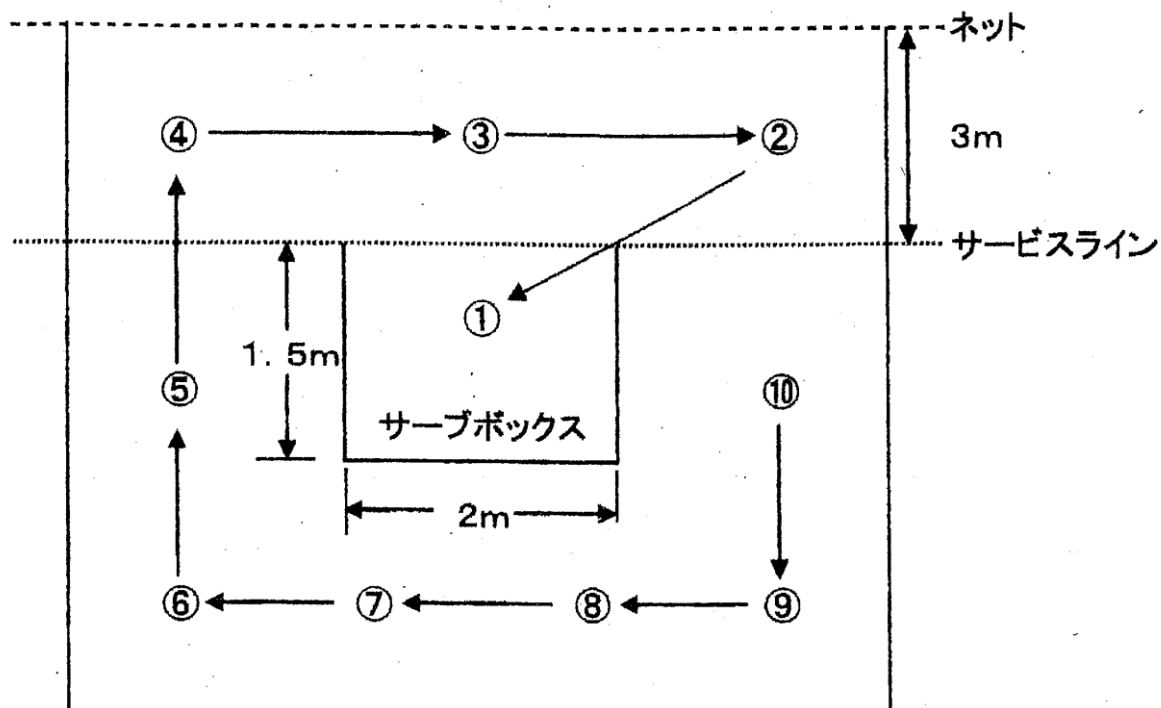
第29回 男女混合ソフトバレーボール大会

1. 期 日 令和7年6月15日（日）午前9時競技開始
2. 会 場 矢巾町民総合体育館ほか
3. 競技規定
 - （1）矢巾町ソフトバレーボール競技及び現行の日本バレーボール協会9人制規則を準用する。
 - （2）試合方法はトーナメント方式とする。
 - （3）チーム編成は、選手と監督・コーチ・マネージャー各1人とする。
 - （4）選手は背番号・胸番号をつけること。
 - （5）前の試合の第1セット終了後にメンバー表を提出すること。
 - （6）判定に対する抗議は一切認めない。
 - （7）主審は、バレーボール協会で行う。
 - （8）副審、線審、点審は、組み合わせ表の指示により協力すること。
4. 参加資格
 - （1）大会総則7による。
 - （2）男子 昭和55年4月1日以前に生まれた者。（45歳以上）
女子 昭和60年4月1日以前に生まれた者。（40歳以上）
5. 参加申込 令和7年5月21日（水）～令和7年5月30日（金）午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。
6. 代表者会議 令和7年6月3日（火）午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議
及び抽選会 室で行う。

ソフトバレーボール競技規則

1. コー ト 9人制男子バレーボールコートを使用する。
21.0m×10.5m
2. ネット バレーボール用ネット
高さ 2.24m
3. ボール ソフトミニバレーボール（78cm±1）
4. チーム編成 男子45歳以上・女子40歳以上で、1チーム20人以内とし、コート内の選手は10人で対戦する。
5. 競技方法 (1) 1チーム20人以内とし、コート内の選手は10人で男子5人、女子5人とする。
(2) ゲームは3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝者とする。
(3) 得点はラリーポイントとし、1セット15点とし、14対14の時は2点連取するか17点を先に取った方を勝者とする。
(4) チェンジコートは各セットが終わった時に行う。（3セット目は再度コイントス等によりコートを選択することとし、途中のチェンジコートは行わない。）
(5) 作戦タイムは、1セット2回（1回30秒）以内とする。セット間のタイムアウトは3分以内とする。
(6) メンバーチェンジは、1セット3回までとし、1度退いた競技者はそのセットは再び競技に参加できない。
(7) ①サーブは1回とし、サーブボックスの中で腰より下からのアンダーサーブで行う。
②ボールがネットに触れて相手コートに入った場合は、アウトとなる。

③サイドアウトで新しくサーブ権を得たチームは、次の図のようなローテーションを行い、サーブボックスのポジションの人がサーバーとなる。



6. 反 則 競技者が次の反則をした場合は相手チームの得点となる。

- | | |
|---|---------------|
| (1) オーバーネット | (2) タッチネット |
| (3) ドリブル | (4) ホールディング |
| (5) オーバータイムス | (6) サーブ順を誤った時 |
| (7) サーブ時点で与えられたポジションから動いた時 (アウト・オブ・ポジション) | |
| (8) 中衛、後衛の選手がサーブラインを超えてアタックした時 (6人制ルールを適用する。) | |
| (9) その他はバレーボールの9人制のルールを準用する。 | |

第29回 男女混合スローソフトボール大会

1. 期 日 予選（1回戦～3回戦） 令和7年7月 6日（日） 午前9時競技開始
準々決勝・準決勝・決勝 令和7年7月13日（日） 午前9時試合開始
2. 会 場 かつこうグラウンド・広宮沢公園野球場・総合グラウンド
3. 競技規定
及び方法
- （1）矢巾町民スポーツ大会ソフトボール競技規則とする。
 - （2）試合球はケンコージョイフルスローピッチソフトボール3号とし、バットはソフトボール3号バットを使用すること。
 - （3）監督及び選手は、野球帽（女性はサンバイザー可）、ユニホーム等を着用（半ズボン禁止）すること。
 - （4）試合方法はトーナメント方式とする。
 - （5）試合は、7回戦または50分試合とする。延長は1回としノーアウト満塁から打者1番、1塁走者11番、2塁走者10番、3塁走者9番として行う。（時間内に限る）
 - （6）決勝は7回戦とし、延長は9回までとする。
 - （7）チーム登録は13人以上で、男子18歳以上40歳未満2人、40歳以上4人、50歳以上2人、60歳以上1人、女子18歳以上2人の者が常時出場していること。ただし、男子18歳以上40歳未満の人数が足りない場合は、60歳以上をその年齢区分として登録・出場することができるが、その大会中は登録した年齢区分を変更することはできない。
 - （8）再出場1人1回で3人まで認める。
 - （9）投手は地面から1.5m以上3.0m以下の空間をアーチを描くように投げなくてはならない。
 - （10）上記9に違反した投球を打った時、及び空振りした時は不正投球にはならない。
 - （11）死球による進塁はない。
 - （12）盗塁による進塁はない。
 - （13）走者は、打者がボールを打つまで離塁できない。
 - （14）投球による捕手のパスボールでの進塁は認めない。
 - （15）暴投による進塁は1個とする。
 - （16）投手はどちらか一方の足が投手プレートにふれてから投球する。

- (17) 打者はバントした場合アウトになる。
- (18) ツーストライク後の打球がファールボールになった場合、打者はアウトになる。
- (19) ストライクゾーンは打者が自然な打撃姿勢にはいるときの肩の一番高い位置から両膝頭の底部までの範囲を通過しなければならない。
- (20) 試合終了予定時刻 10 分前には新しいイニングに入らない。
- (21) 決勝以外は 5 回以降 7 点差でコールドゲームとする。
- (22) 勝敗が決しないときは、ポジションごと 11 人の抽選とする。
- (23) ポイントスパイク（イボイボ）に限り使用を認める。
- (24) 投手間距離は 13 m とする。（ただし、公式は 14.02 m）
- (25) 前の試合の 3 回終了後にメンバー表 2 通を当該審判に提出し、キャンプテントスを行う。
- (26) 背番号はフリーとし、監督は 30 番、主将は 10 番とする。
- (27) 判定に対する抗議は、一切認めない。
- (28) ベンチは、組み合わせ番号の若いほうを 1 塁側とする。
- (29) 審判員は、組み合わせ表の指示にしたがい必ず出すこと。

4. 参加資格

- (1) 大会総則 7 による。
- (2) 平成 19 年 4 月 1 日以前に生まれた者（18 歳以上）男子・女子
 昭和 60 年 4 月 1 日以前に生まれた者（40 歳以上）男子
 昭和 50 年 4 月 1 日以前に生まれた者（50 歳以上）男子
 昭和 40 年 4 月 1 日以前に生まれた者（60 歳以上）男子

5. 参加申込

令和 7 年 6 月 11 日（水）～令和 6 年 6 月 20 日（金）午後 5 時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。

6. 代表者会議 及び抽選会

令和 7 年 6 月 24 日（火）午後 6 時 30 分から矢巾町民総合体育館会議室で行う。

第29回 マレットゴルフ大会

1. 期 日 令和7年8月31日（日）
- | | |
|-------|---------------|
| 受 付 | 午前7時00分～7時30分 |
| 開 始 式 | 午前7時30分 |
| 競技開始 | 午前8時00分 |
2. 会 場 矢巾町祝咲喜公園マレットゴルフ場
3. 競技規定
- (1) 日本マレットゴルフ協会競技規則及び矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
 - (2) 競技は、18ホール（パー72）のストロークプレーで、4人の合計打数により順位を決定する。なお、参加チーム数が18チームを超える場合は、A及びBの2組に分けて競技を進行する。
 - (3) 複数のチームの打数が同じ場合は、チーム上位3名の合計打数により順位を決定する。尚タイの場合は、上位2名の合計打数により決定する。（但し上位18チームに限る）
 - (4) チーム編成は、1チーム4人とし、男女を問わず50歳未満のものが常時1名以上出場していること。また、選手の交代は、スタート後9ホール終了時点毎の交代可とする。交代した場合は、元の選手と後の選手の氏名をスコアカードに併記すること。
 - (5) 申し込みは1チームとし、選手の登録は4名以上とする。
 - (6) 組分けは大会事務局において行う。
 - (7) 用具は必要により大会事務局で準備する。
4. 参加資格 大会総則7による。
5. 参加申込 令和7年8月13日（水）～令和7年8月22日（金）午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。
6. 代表者会議 令和7年8月26日（火）午後6時30分から矢巾町公民館3・4研修室及び抽選会 で行う。

マレットゴルフ規則

◆マレットゴルフのマナー

1. プレーヤーがアドレスした時は、他のプレーヤーは静粛を保ち、動いてはならない。
2. 前の組のプレーヤーが打球の到達距離外に出るまで、次の組のプレーヤーはプレーをしてはならない。
3. ホールアウトした場合、速やかにグリーンからでなければならない。
4. ボールの間違いを避けるため、スタート前に同伴者の試合球の色を確認すること。
5. プレーするときは「〇〇何打目」と氏名・打数を同伴者に分かるようにコールすること。

◆準 備

1. プレーヤーは競技大会に、必ずボールを2個以上持参すること。
2. プレーヤーはマーカー（ない場合は硬貨など代用できるもの）を持参すること。

◆規 則

1. 競技開始の順番は抽選またはジャンケンにより打順を決める。また、2打目以降はボールの位置がホールから遠いものから打つ。
2. スタートホール以降は前のホールの打数が少ない者からの打順とする。
3. スコアカードの記入は各自で行うことを原則とする。ホール終了後、同伴競技者による記入確認をしなければならない。
4. 打ったボールが他のボールに当たったときは、プレーヤーのボールは止まった位置から打たねばならない。当たったボールは元の位置に戻すこと。
5. 打球の際、他のボールが妨げとなるときは、「マーク」を要求し、ボールを取り除いてもらうことが出来る。マークの要求のないときは、勝手にマークしてボールを取り除いてはならない。
6. ラウンド中、プレーヤーは自分のパートナー以外の人に、アドバイスを与えたり、求めてはならない、
7. 空振りとは1打とする。押し出し、かき寄せ、すくい上げは1打罰を付加し、元の位置から打ち直ししなければならない。
8. コース上に小石や枯れ葉などの障害物がある場合、取り除くことが出来る。ただし、土中にある石や成長物などは取り除いてはならない。
9. ボールに泥、砂などがついてプレーに支障があるときは、同伴者の同意を得て、マークしてからボールを拭くことが出来る。
10. 打球がOBラインを越えたときはOBとし、打った地点から打ち直ししなければならない。（OBの場合、ストロークで1打、OBの罰で1打となるので、打ち直しは3打目となる）
11. ボールが打てないところに行った場合は、「アンプレアブル」を宣言し、ワンスティック以内でカップに近づかない位置から1打付加して打つことが出来る。

第29回 ペタンク大会

1. 期 日 令和7年9月7日（日）午前9時競技開始
2. 会 場 矢巾町立矢巾東小学校
3. 競技規定
 - （1）国際ペタンクプロヴァンサル連盟競技規則を準用し、一部ローカルルールとして、時間制を採用する。
 - （2）競技は、トリプルス11点先取制（3対3）とし、ボールは1人2個使用する。
 - （3）試合は、予選はリーグ戦、決勝はトーナメント方式とする。
 - （4）各試合とも40分、または11点先取とする。
 - （5）リーグ戦上位2チームが決勝トーナメント戦に進む。
 - （6）リーグ戦の順位決定は、①勝数、②対戦時の結果、③当該者の得点差の順で行う。
 - （7）競技中の審判は、対戦チームが協議し行う。
 - （8）チーム編成は3人制で中学生以上であり、且つ、男女を問わず60歳未満のもの1名以上が常時出場していること。
 - （9）申し込みは、1チームとし、選手登録は3名以上とする。
 - （10）ブロック割は、参加チーム数によって決定する。
4. 参加資格 大会総則7による。
5. 参加申込 令和7年8月20日（水）～令和7年8月29日（金）午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。
6. 代表者会議 令和7年9月2日（火）午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議及び抽選会 室で行う。

第14回 男女混合輪投げ大会

1. 期 日 令和7年1月18日（日）午前9時競技開始（受付：8時30分～）

2. 会 場 矢巾町民総合体育館

3. 競技規定
及び方法 (1) 矢巾町民スポーツ大会輪投げ競技規則及び日本ワナゲ協会公認規則を準用する。

(2) 試合は、予選を単独投輪方式とし、決勝を交互投輪方式とする。

また、予選及び決勝の投輪順は、次のとおりとする。

1. 小学生以下
2. 中学生～40才未満（女）
3. " （男）
4. 40歳以上60歳未満（女）
5. " （男）
6. 60歳以上70歳未満（女）
7. " （男）
8. 70歳以上 （女）
9. 70歳以上 （男）

予選は、単独投輪方式により、区分ごとに2セット（9本×2回）行い、得点の良い方をその区分の正式記録とし、チームの合計点により上位16チームが決勝トーナメントに進出する。同点の場合は、チーム内でより高い得点者がいるチームを上位とする。

決勝は、予選上位16チームの交互投輪方式によるトーナメント戦とし、勝敗数により勝負を決する。

(3) 選手登録は1チーム20名以内とし、次の区分によりチームを構成すること。

ア、小学生以下	男女問わず1名
イ、中学生以上～40歳未満	男女各1名
ウ、40歳以上60歳未満	"
エ、60歳以上70歳未満	"
オ、70歳以上	"
	合 計 9名

- (4) 選手の交代は、各セット内での交代は認めない。(予選の第1セットと第2セットの間や決勝の各試合の間などの交代は認める)
- (5) 審判は、組合せ表の指示により各参加チームから協力すること。

4. 参加資格 大会総則7による。
5. 参加申込 令和7年12月24日(水)～令和8年1月9日(金)午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。*12/29(月)～1/3(日)の期間は町民総合体育館が休館日のため受付できません。
6. 代表者会議 令和8年1月13日(火)午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議
及び抽選会 室で行う。

輪投げ競技規則

1. 用 具

(1) 台（ワナゲ台）

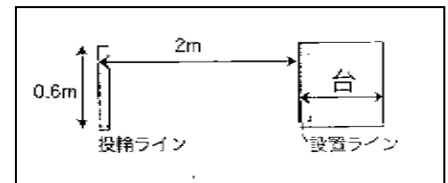
木製60cm×60cmの白地、上段左より4・9・2、中段左より3・5・7、下段左より8・1・6の数字を茶色で印した日本ワナゲ協会公認台。各数字の上にはポール（得点棒）を固定し、台裏には傾斜をつけるための脚2本をつける。傾斜角度は20°（±1°）。

(2) リング（輪）

赤色リング4本・黄色リング4本・青色リング1本の計9本。ゴム製で外径16.5cm（±1mm）、内径13.5cm（±1mm）、肉厚12mm×9mm、重量135g（±3g）の日本ワナゲ協会公認リング。

2. コート

投輪ライン（長さ60cm）から台までの距離は2mとし、平坦な場所に設置する。



3. 投輪ルール

(1) ラインを踏まない。

(2) 両足は床につけて投輪する。（図のようにかかとを浮かせてもよい）

(3) 投げたリングが静止するまで投輪ラインを越えたり、次のリングを投げない。



4. 競技方法

(1) 単独投輪方式（予選）

①1人が9本のリング（赤色4・黄色4・青色1）を続けて投げる。

②リングはどのように持って投げて構わないが、投輪ラインの手前から投げる。その時、両足は地面に接していなければならない。また、ラインを踏んだり、越えたりしてはならない。違反があったリングは、無効リングとして取り除く。

③棒に入っているリングが無効リングによって外れた場合は、外れたリングをもと通り棒に戻す。ただし、ワナゲ台に乗っていたリングが移動した場合はそのままとする。一度床に落ちたリングがその後台上に乗った場合は、無効リングとしてその都度取り除く。

④ワナゲ台の上に乗っていたリングが、その後のプレーで棒に入った場合、有効リングとなる。

*投輪中は台が動いてもそのままにしておく。

⑤得点は、9本全部のリングを投げ終わった後、審判が計算する。

【得点】

◆リングが入っていた下の数字が得点となる。

◆縦横斜のいずれか1列にリングが入った場合は『一期の原則』により15点×2=30の点数になる。

- ◆全部のボールに1本ずつリングが入った場合は「上がり」（パーフェクト）で300点となる。

(列)

30点×3列
+ (3本=1本)×4点
=98点

【スコアカード記入例】

30点×3	列	90点
他得点		8点
総合計		98点

■2, 3, 5, 6, 8は各1本、4に3本入った場合です。

(2) 交互投輪方式（決勝）

- ①代表者のジャンケンで勝った方が先攻（赤色リング4本）、負けた方が後攻（黄色リング4本）となり、（『負け後攻の原則』）1投ずつ交互に投輪する。2人目以降については、負け後攻の原則を適用する。
- * 青色リング（アンカーリングと呼ぶ）は投輪ライン付近の、投輪に支障のない場所に置く。
- ②各4本ずつのリングを投げ終わり、互いの点数を確認した後、点数の低いプレイヤーには「アンカー権」が与えられる。同点の場合は、アンカー権は施行されない（『和の原則』）。
- ③得点は、アンカーリング投輪後に、審判が互いの点数を確認する。
- ④試合は1セットのみ行い、1チーム9人の勝数で勝敗を決する。9人が投げ終わっても、勝敗が決しない場合は各チームで選出した代表者による「一投勝ち」で勝敗を決する。
- * 「一投勝ち」とは、各自1本ずつリングを投げ、点数の高いものを勝ちとする方法である。それも同点の場合は、勝負が決まるまで投げ合う。
- ⑤セットの途中で勝敗がついても試合は最後（9人目）まで行う。

<リングの投げ方・有効リング・無効リングは単独投輪方式と同じ。>

【得点】

得点の数は単独投輪方式と同じ。

*アンカーリングにも『一期の原則』が適用される。

第2回 紫波郡スポーツ少年団野球大会

第2回 紫波郡スポーツ少年団野球大会

1. 主 催 (一財) 紫波町体育協会・(特非) 矢巾町体育協会・
紫波町スポーツ少年団本部・矢巾町スポーツ少年団本部
2. 主 管 紫波町野球協会・矢巾町野球協会
3. 後 援 紫波町・矢巾町・紫波郡野球協会
4. 期 日 令和7年9月6日(土)・7日(日) 午前8時30分開会式
(雨天の場合は順延、予備日9月13日(土)・14日(日))
5. 会 場 1日目(開会行事及び1回戦) 矢巾町屋外運動場(かっこうG)
2日目(準決勝・決勝及び閉会行事) 紫波運動公園野球場
6. 参加対象 (1) 参加対象 紫波町及び矢巾町内のスポーツ少年団登録チーム
及び参加料 (2) 参加料 1チーム3,000円
(参加料は代表者会議の際に徴収する。自己都合によるキャンセル及び悪天候や天災等による大会中止については返金不可とする。)
7. 競技規定 (1) 各試合とも6回戦1時間30分試合とする。(試合中に制限時間を経
及び方法 過した場合は、そのイニングの終了をもって試合終了とする。)
(2) 4回以降10点差、または5回以降7点差を持ってコールドゲームとする。
(3) ベンチは組み合わせ番号の若い方を1塁側とする。
(4) 判定に対するアピールは一切認めない。
(5) 金属スパイクの使用を禁止する。
(6) キャッチャーは、レガース・プロテクター・ファールカップを必ず着用すること。
(7) 監督・コーチは、一般社会人とする。
(8) 監督・コーチは、コーチャーボックスに立つことを禁止する。
(9) 試合球は、少年健康J号とする。
(10) 投手は、打者に対して変化球を投球することを禁止する。
(11) 監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・マネージャー1名・選手以外は、ベンチに入ることができない。
(12) 試合予定時間30分前に会場に集合すること。
(13) 前の試合3回裏終了時にメンバー表4通を当該審判に提出のこと。

- (14) 降雨等で試合が続行できない場合は、4回以降コールドゲームとし、4回を終了していない場合は、継続試合とする。
- (15) 継続試合の場合は、当該審判が変わることがある。
- (16) 6回完了または規程時間経過時のイニングが終了しても同点の場合は、1イニングのみ特別延長戦を行い、同点の場合は抽選とする。
- (17) 特別延長戦は、特別ルール（継続打順で、無死1、2塁で行う）を適用する。
- (18) 投手の投球制限については1日70球以内（4年生以下60球以内）とする。
- (19) その他については、全日本軟式野球連盟規則に準ずる。

8. チーム編成 1チーム20人以内とする。

9. 試合形式 トーナメント方式で行う。（3位決定戦は行わない）

10. 参加申込 令和7年8月5日（火）～令和7年8月15日（金）午後5時までに
紫波町内のスポーツ少年団は紫波町総合体育館に、矢巾町内のスポーツ少年団は矢巾町民総合体育館に、所定の申込用紙に記入のうえ、申し込むこと。

11. 表 彰 第3位まで表彰する。

12. 代表者会議 令和7年8月22日（金）午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議
及び抽選会 室において行う。チーム代表者とキャプテンが出席すること。（代理可）

13. 審判員の帯同 大会1日目は各チーム審判員を1名帯同すること。

14. そ の 他 (1) 当日は午前8時30分より開会式を行うので、選手・監督は会場へ
午前8時00分までに集合すること。
(2) 選手宣誓は抽選番号1番を引いたチームのキャプテンが行う。
(3) 参加選手の傷害等について主催者側では責任を負わないので、
スポーツ傷害保険等に参加すること。

各種大会実施要項

矢巾町民ゴルフ大会

1. 期 日 令和7年8月15日（金）
2. 会 場 岩手ゴルフ倶楽部新山コース
3. 参加基準 矢巾町出身者・矢巾町在住・矢巾町内事業所勤務者
4. 競 技 18Hストロークプレー・ダブルペリア
5. 参加申込 締切日 令和7年7月31日（木）
6. 参 加 費 3,000円（プレー費用等は各自負担とする。）
7. 表 彰 賞品受け渡しのみとする。

第 3 5 回 矢巾町テニス大会

1. 主 催 矢巾町テニス協会
2. 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
3. 期 日 令和7年 6月 8日（日）
令和7年10月12日（日）（ダブルス）
午前8時集合 8時15分開会式 9時試合開始
4. 会 場 広宮沢公園テニスコート
5. 種 目 一般男子・一般女子
6. 参加資格 矢巾町に住所もしくは職場を有する者。
7. 試合方法 (1) トーナメント方式 組み合わせは協会で作成。
(2) 1セットマッチ（6ゲームオール後12ポイントタイブレーク）
(3) 審判は原則的にセルフジャッジとする。
8. 試 合 球 ダンロップフォート
9. 参 加 料 ダブルス 1組 3,000円
10. 参加申込 参加料を持参のうえ当日会場にて受付いたします。
11. 表 彰 第3位まで表彰する。
12. 抽 選 協会抽選とする。
13. そ の 他 (1) ウェアは運動しやすい服装であれば自由としますが、シューズは
テニスシューズを使用すること。
(2) パートナーのいない人については、協会で相談を受けます。
(3) 雨天の場合は、全て1週間順延になりますが、両日とも雨の場合、
試合は中止となります。
(4) その他（財）日本テニス協会競技規則を準用する。
14. 問合せ 矢巾町テニス協会 高橋（TEL 090-1062-2962）

第63・64回 さわやか町民ペタンク大会

1. 目 的 生涯スポーツとして生活に溶け込んだ軽スポーツ、レクリエーションスポーツの普及と体力・健康づくり、コミュニティ醸成を図ることを目的とする。
2. 主 催 矢巾町ペタンク協会
3. 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
4. 期 日 第63回 令和7年7月5日（土）
第64回 令和7年8月2日（土）
5. 日 程 午前8時50分 開会式
午前9時 競技開始
6. 会 場 矢巾町ペタンク場
7. 参加資格 町内に居住する小学5年生以上であること。
8. 参加申込 当日、会場で受付します。
9. 競技規則 （1）国際ペタンクプロヴァンサル連盟競技規則を準用する。
及び方法 （2）リーグトーナメント又はトーナメント方式とする。（当日決定）
10. 種 目 トリプルスまたはダブルス（当日決定）
11. そ の 他 スポーツの出来る服装で参加すること。
12. 問合せ先 小田 輝耕 電話638-0728

ペタンク 競技規則

1. コー ト 競技コートのはさは幅 4 m 以上、長さ 1 5 m とする。
ただし、競技会場により幅、長さとも変更可能とする。
2. 用 具 ビュット（目標球）
木製で、直径 2 5 mm ～ 3 5 mm の球とする。
ボール
金属製で直径 7 . 0 5 c m ～ 8 . 0 0 c m 以下で、重量が 6 5 0 g ～
8 0 0 g 以内とする。
3. チーム編成 トリプルス（3 対 3）競技ボール 1 人 2 個使用
またはダブルス（2 対 2）競技ボール 1 人 3 個使用
4. 競技方法 ①試合前にメンバー表を提出する。キャプテントス（ジャンケン等）に
より、勝った方がビュットを 6 m ～ 1 0 m 以内に投げ、勝った方から
ビュットになるべく近くなるようボールを投げて競技が開始となる。
②先攻後攻は、各チームの第一投目でビュットに遠いチームより 2 投目を
投球し、以降はビュットに遠いチームが投げる。
③各チームより、ボールをすべて投げ終わった時点で 1 セットが終了する。
④得点は、負けたチームのビュットに一番近いボールよりさらにビュット
に近いボール 1 個につき 1 点として計算する。
⑤得点は、1 1 点としどちらか一方が 1 1 点を先取した時点でゲームは
終了とする。

第24回 マレットゴルフオープン大会

1. 主 催 矢巾町マレットゴルフ協会
2. 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
3. 期 日 令和7年7月27日(日)
受付 午前8時00分～20分
開会式 午前8時30分
スタート 午前9時
4. 会 場 矢巾町^{いわさき}祝咲喜公園マレットゴルフ場
5. 参加資格 マレットゴルフ愛好者(愛好者なら誰でも参加できる)
6. 競技方法 (1) 日本マレットゴルフ協会規則並びに矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
(2) 競技は、2ラウンド、36ホール・ストロークプレー(パー144)とする。
(3) 組合せは男女混合とし、競技委員会において決める。
(4) 競技スタートは各ホールから同時スタートとする。
(5) 1位のスコアが複数名の場合は、主催者の指定するホールにおけるプレーオフにより優勝者を決する。2位以下にタイが生じた場合は高齢者を上位とする。
7. 表 彰 表彰はすべて男女別にする。
(1) 優勝、2位、3位、4位、5位
(2) 飛び賞(10位、15位、20位、以下5飛び)
(3) プービー賞
(4) 参加賞(上記の賞を受賞した者を除く全員)
(5) ドラコン賞 1ラウンド目とする。
但し、フェアウエーにボールが止まった者。
(6) ニアピン賞 1ラウンド目とする。
(7) ホールインワン賞 ホールインワンを達成した者全員(1回のみ)
8. 参 加 料 ①矢巾町MG協会会員は 1,000円
②それ以外の者は、 1,500円
③18歳未満は 無 料
参加料は大会当日、受付の際納入のこと。
【注意】昼食・飲み物は含まないので、必要により各自持参のこと。
9. 参加申込 申込み締め切りは7月8日(火)までとする。 申込期限厳守。
①矢巾町民及び近隣市町村民の場合は、マレットゴルフ場に備え付けの申込用紙に記入のうえ申し込むこと。
②他の県内外愛好者の場合は、申込期限までに、競技委員長 瑞坂克廣宛にFAX(019-697-0663)で申し込むこと。

第15回 矢巾町マレットゴルフ町長杯

1. 主 催 矢巾町マレットゴルフ協会
2. 後 援 矢巾町、矢巾町商工会
3. 期 日 令和7年7月27日（日）
受 付 午前8時00分～20分
開 会 式 午前8時30分
スタート 午前9時00分
4. 会 場 矢巾町祝咲喜公園マレットゴルフ場
5. 参加資格 矢巾町民及び町内に勤務する者、並びに県内外MG協会会員
6. 競技方法 (1) 日本マレットゴルフ協会規則並びに矢巾町MG協会ローカルルールによる。
(2) 競技は、2ラウンド、36ホール・ストロークプレー（パー144）とする。
(3) 組合せは男女混合とし、競技委員会に於いて決める。
(4) 競技スタートは各ホールから同時スタートとする。
(5) 1位のスコアが複数名の場合は、主催者の指定するホールにおけるプレーオフにより優勝者を決める。
2位以下にタイが生じた場合は高齢者を上位とする。
7. 表 彰 表彰はすべて男女別にする。
(1) 1位、2位、3位、4位、5位
(2) 飛び賞（10位、15位、20位、以下5飛び）
(3) ブービー賞
(4) 参加賞（上記の順位賞を受賞した者を除く全員）
(5) ドラコン賞 1ラウンド目とする。
但し、フェアウエーにボールが止まった者。
(6) ニアピン賞 1ラウンド目とする。
(7) ホールインワン賞 ホールインワンを達成した者全員。但し一人1個
8. 参加料 ①矢巾町協会会員は、1,000円
②それ以外の者は、1,500円
③18歳未満は無料
【注意】昼食・飲み物代は含まないので、必要により各自持参のこと。
9. 参加申込 申込みは7月15日（火）までとする。申込み期日を厳守のこと。
①町民及び町内に勤務する者は、マレットゴルフ場に備え付けの申込用紙に記入して申し込むこと。
②他の協会会員の場合は、競技委員長 瑞坂克廣 宛にFAX（019-697-0663）で申し込むこと。

※大会当日遠方からお出かけの方のために、早朝からの練習を可能とします。（通常は、9時開場です）但し、7時45分までに終了してください。

第68回 矢巾町野球大会

- 1 主 催 矢巾町野球協会
 - 2 期 日 令和7年8月17日（日）、8月24日（日）
（雨天予備日 令和7年8月31日（日））
 - 3 会 場 矢巾町総合グラウンド、広宮沢公園野球場
 - 4 競技規定
 - （1） 全日本軟式野球連盟オフィシャルルールを適用する。
 - （2） 試合球は、全軟連公認球とする。
 - （3） 試合はトーナメント方式で行い、7回戦1時間30分試合とする。
 - （4） 試合終了予定時刻10分前には、新しいイニングには入らない。
 - （5） 決勝戦は、7回戦として延長は9回までとする。
 - （6） 決勝戦以外は、4回半もしくは5回以降7点差をもってコールドゲームとする。
 - （7） 勝敗が決しないときは、ポジションごと9名で抽選とする。
 - （8） 前の試合の4回裏終了時メンバー表3通を当該審判に提出してキャプテントスを行う。
 - （9） 背番号はフリーとするが、監督は30番、主将は10番とする。
 - （10） 選手はできる限り野球用ユニフォームを着用（同型、同色が好ましい）することとし、半ズボン、サンダル履き等野球競技にそぐわない服装の選手は、出場を認めないものとする。また、野球帽着用のない選手も同様とする。
 - （11） 判定に対する抗議は、一切認めない。
 - （12） ベンチは、組合せの若い方を1塁側とする。
 - （13） 塁審は、組合せ表の指示どおり必ず出ること。
 - （14） 選手変更は、メンバー表交換時まで認める。
 - 5 参加資格
 - （1） 第43回矢巾町民スポーツ大会開催要項総則7に準ずる。
 - （2） 平成22年4月1日以前に生まれた者。（女子選手出場可）
 - （3） 高校生については3人まで認める。ただし、投手と捕手の守備位置は認めない。
 - （4） チーム編成については原則として行政区ごととするが、単独出場が不可能な行政区は、近隣行政区（小学校区内）の複数合同出場も可能とする。
 - （5） 現住所が矢巾町にない場合において、以前に住民登録があった者（帰省選手）についての出場も認めるものとする。
 - 6 参加申込 令和7年7月16日（水）から令和7年7月23日（水）
午後5時までに、矢巾町民総合体育館へ申し込むこと。
 - 7 参 加 料 3,000円（代表者会議に徴収する）
 - 8 代表者会議 令和7年7月24日（木）午後7時
及び抽選会 矢巾町民総合体育館2階会議室
- * 雨天の場合の連絡先は、代表者会議において連絡する。

第21回 マレットゴルフシニア大会

1. 主 催 矢巾町社会福祉協議会
2. 共 催 矢巾町マレットゴルフ協会
3. 期 日 令和7年9月2日(火)
- 受 付 午前8時00分～20分
- 開会式 午前8時40分
- スタート 午前9時00分
4. 会 場 矢巾町^{いわさき}祝咲喜公園マレットゴルフ場
5. 参加資格 矢巾町の老人クラブ会員、または矢巾町に在住する年齢60歳以上の町民。
6. 競技方法 (1) 日本マレットゴルフ協会規則並びに矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
- (2) 競技は、2ラウンド、36ホール・ストロークプレー(パー144)とする。
- (3) 組合せは男女混合とし、競技委員会に於いて決める。
- (4) 競技スタートは各ホールから同時スタートとする。
- (5) 1位のスコアが複数名の場合は、主催者の指定するホールにおけるプレーオフにより優勝者を決める。
- 2位以下にタイが生じた場合は高齢者を上位とする。
7. 表 彰 表彰は全て男女別にする。
- 1位、2位、3位、4位、5位、BB賞
- 参 加 賞 大会に参加した者全員
- ホールインワン賞 ホールインワンを達成した者全員、ただし一人1個。
8. 参 加 料 500円(昼食代を含まない) 大会当日受け付けの際納入のこと。
- 《注》 1) 参加料全額をチャリティー資金とし、社会福祉協議会を通じて共同募金に寄付する。
- 2) 昼食・飲み物は必要に応じて各自用意のこと。
9. 参加申込 申込期限は、8月28日(木)午後5時までとする。
- 矢巾町協会会員の場合は、マレットゴルフ場に備え付けの申込用紙に記入して申し込むこと。
- 協会会員でない老人クラブ会員の場合は、社会福祉協議会に直接申し込むこと。

【住所】 矢巾町南矢幅13-123

矢巾町社会福祉協議会 TEL 611-2840

FAX 697-8967

(FAXで申込みされたときはその後電話で確認してください)

第18回 矢巾町野球協会会長杯 開催要項

1. 主 催 矢巾町野球協会
2. 期 日 令和7年9月28日（日）
（予備日 10月12日（日） ※両日雨天の場合は中止）
3. 会 場 矢巾町総合グラウンド
4. 参加資格 矢巾町野球協会に加盟しているチーム、且つ令和7年度登録スポーツ少年団認定チームであること。
5. チーム編成 選手は小学校5年生以下（平成26年4月2日以降生まれ）とする。
6. 参加申込 所定の申込用紙に記入のうえ、令和7年9月13日（土）までに矢巾町民総合体育館へ提出のこと。なお、事務局へのメール提出も可とする。
7. 抽 選 野球協会事務局による代理抽選を行い、参加チームへ通知する。
8. 参 加 料 大会運営における経費は、矢巾町野球協会で負担する。
9. 試合方法 (1) トーナメント方式とし、時間は6回戦1時間30分試合とする。
(2) 試合終了予定時刻10分前には、新しいイニングには入らない。
(3) 4回10点差、5回7点差によるコールドゲームを適用する。
(4) 6回完了または規定時間経過時のイニングが終了しても同点の場合は、1イニングのみ特別延長戦を行い、同点の場合は抽選とする。
(5) 特別延長戦は、特別ルール（継続打順で、無死1、2塁で行う。）を適用する。
10. 順位決定 (1) トーナメントの結果による。
(2) 3位決定戦も行う。
11. 適用規則 全軟連オフィシャルルールを適用する。
12. 使 用 球 全軟連公認球 ナガセケンコーJ号ボールを使用する。
13. 表 彰 3位まで表彰する。また、個人賞の表彰も行う。
14. そ の 他 (1) 午前8時00分より、開会式を行うので、午前7時30分までにグラウンドへ集合のこと。
(2) 監督は、チームの引率を含めて全ての責任をもつこと。
(3) 参加選手の傷害等については、主催者側では責任を負わないので、スポーツ傷害保険等に参加すること。

大会特別規則及び注意事項

1. ベンチサイドは、組合せ番号の若い方を1塁側、多い方を3塁側とする。
2. メンバー表は3通作成し、前の試合の4回終了後大会本部へ提出すること。
3. ベンチに入れるのは、監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・マネージャー1名、選手（人数制限なし）とする。
4. 監督の背番号は30番、コーチ29番・28番。
5. シートロックは行わない。
6. 次の打者はネクストバッターズサークルで片ひざを折って待機すること。
7. ベンチ前には、グローブ・ミット・バット・ボール・ヘルメット等を絶対に放置しないこと。
8. ファールボールを打った際は、各走者は元の塁へ必ず戻ること。
9. 危険防止上、打者・走者及びコーチは必ずヘルメットを着用すること。
10. 打者が監督のサインを見る時には、バッターボックスを外さないで、バッターボックスの中で見るよう気をつけること。
11. 審判員の判定には従うこと。但し、規則の適用を誤った場合はこの限りではない。
12. 相手側のプレーヤー及び審判員に対する汚い野次は絶対しないこと。
13. 試合中、攻守交代はスピーディーに行うこと。

第27回 矢巾町マレットゴルフヘルシー大会

1. 主 催 矢巾町マレットゴルフ協会
2. 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
3. 期 日 令和7年10月26日(日)
受 付 午前8時00分～20分
開会式 午前8時30分
スタート 午前9時
4. 会 場 矢巾町祝咲喜公園マレットゴルフ場
5. 参加資格 マレットゴルフ愛好者(愛好者なら誰でも参加できる。)
6. 競技方法 (1) 日本マレットゴルフ協会規則並びに矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
(2) 競技は、2ラウンド、36ホール・ストロークプレー(パー144)とする。
(3) 組合せは男女混合とし、競技委員会において決める。
(4) 競技スタートは各ホールから同時スタートとする。
(5) 1位のスコアが複数名の場合は、主催者の指定するホールにおけるプレーオフにより優勝者を決する。2位以下にタイが生じた場合は高齢者を上位とする。
7. 表 彰 表彰はすべて男女別にする。
(1) 優勝、2位、3位、4位、5位
(2) 飛び賞(10位、15位、20位、以下5飛び)
(3) ブービー賞
(4) 参加賞(上記の賞を受賞した者を除く全員)
(5) ドラコン賞 1ラウンド目とする。
但し、フェアウェーにボールが止まった者。
(6) ニアピン賞 1ラウンド目とする。
(7) ホールインワン賞 ホールインワンを達成した者全員(1回のみ)
8. 参 加 料 ①矢巾町MG協会会員は 1,000円
②それ以外の者は、 1,500円
③18歳未満は 無 料
参加料は大会当日、受付の際納入のこと。
【注意】昼食・飲み物は含まないので、必要により各自持参のこと。
9. 参加申込 申込み締め切りは10月21日(火)までとする。 申込期限厳守。
①矢巾町民及び近隣市町村民の場合は、MG場に備え付けの申込用紙に記入のうえ申し込むこと。
②他の県内外愛好者の場合は、申込期限までに、競技委員長 瑞坂克廣宛にFAX(019-697-0663)で申し込むこと。

令和7年度 矢巾町バドミントン大会

1. 主 催 矢巾町バドミントン協会
2. 期 日 令和7年10月25日(土)
午前8時30分開場
午前9時00分開会式 午前9時15分競技開始
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 競技規定
及び方法 (1) 現行の日本バドミントン協会競技規則を準用する。
参加人数により得点制限をする場合がある。
(2) 試合方法は予選リーグ及び決勝トーナメント方式とする。ただし、参加人数により変更することがある。
(3) 種目はダブルス、区分は次のとおりとする。
① 1部(高校生以上) 男子の部 女子の部
② 2部(中学生) 男子の部 女子の部
③ 3部(小学生) 5年生以上 男子の部 女子の部
4年生以下 男子の部 女子の部
・高校生以上の初心者(バドミントン歴2年未満の者)は2部に出場することを認める。
・中学生の初心者(バドミントン歴2年未満の者)は3部に出場することを認める。
・男女混合ペアは、原則として男子の部に出場すること。
・それぞれ上の部に出場することを妨げない。
5. 参加資格
・矢巾町又は岩手県内の市町村に居住する者
・矢巾町内又は岩手県内の市町村内の職場、学校、団体、クラブ等に所属する者。その他会長が認める者
6. 参 加 料
一 般 ・ ・ ・ 1人2,000円 高校生 ・ ・ ・ 1人1,500円
中学生 ・ ・ ・ 1人1,200円 小学生 ・ ・ ・ 1人1,200円
7. 参加申込
<期間> ・ 矢巾町に居住する者及び町内のクラブ等に所属している者
令和7年8月30日(土)から令和7年9月27日(土)まで
・ 上記以外の者
令和7年9月13日(土)から令和7年9月27日(土)まで
<方法> ・ 矢巾町体育協会のホームページを参照の上、所定の申込書に記入し、指定のメールアドレスにメールにて申込むこと。
・ 参加料については、申込み確定後、指定口座に振込むこと。
・ 定員に達し次第、申込みを締め切りますのでご了承ください。
・ 参加者各自で保険をかけること。
8. 表 彰 各種目とも、第3位まで表彰する。
9. 抽 選 組み合わせ抽選は、矢巾町バドミントン協会事務局で行う。
10. 事 務 局 沼田 光徳 メールアドレス：yahababadkyou@gmail.com
電話：080-1813-8310

第38回 矢巾町ゲートボール選手権大会

1. 主 旨 会員が気軽に参加し、ゲートボールに親しみながら交流を深め、心身ともに健康で明るい地域づくりの一助とする。
2. 主 催 矢巾町ゲートボール協会
3. 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
4. 開催日時 開催月日 令和7年9月13日（土）
受 付 8時30分
開 会 式 8時45分
競技開始 9時00分
5. 会 場 矢巾町屋内ゲートボール場
6. 参加資格 矢巾町ゲートボール協会会員であること。
7. 参 加 料 1チーム2,500円
8. 参加申込 所定の申し込み用紙に記入し、事務局に申し込むこと。
9. 競技規則 (公財)日本ゲートボール連合公式競技規則並びに審判実施要領による。
10. 競技方法 (1) リーグ戦とし、競技時間は30分とする。
(2) 対戦相手が棄権等により没収試合となった際の得点は、5対0とする。
(3) チーム編成は、会員5名以上8名以内の競技者をもって編成し、うち1名を主将とする。(5名以下の場合は申し出ること)
(4) チーム専任の監督を置くことができる。
(5) 試合方法、組み合わせは主催者が行う。
(6) 各チームは、審判員3名を帯同すること。
(7) ゼッケン、審判員腕章などは各チームが準備すること。
11. 留意事項 (1) 健康管理、会場への往復事故等についてはチームで注意のこと。
(2) 事故・通院の時は日を置かずに報告すること。
12. 順位決定 1.勝ち数 2.得失点差 3.対戦結果 4.得点数
13. 表 彰 優勝 準優勝 第3位 ブービー賞 全員に参加賞
14. 申 込 先 矢巾町ゲートボール協会事務局
矢巾町南矢幅14-15-135 菅 敏男 TEL019-697-4742

第47回 矢巾町中高年卓球大会

1. 主 催 矢巾町卓球協会
2. 期 日 令和7年11月16日（日）午前9時開会式、9時半競技開始
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 競技規則
 - （1）現行の日本卓球ルールを準用する。ただし、タイムアウト制は適用しない。
 - （2）試合球は、ニッタク3スタープレミアムクリーンを使用する。
 - （3）試合は、団体戦は11本3ゲームマッチ、2ゲーム先取とする。個人戦は11本5ゲームマッチ、3ゲーム先取とする。
 - （4）審判は、団体戦は相互審判、個人戦は敗者審判で進行する。
 - （5）団体戦のオーダーは、対戦チームで交換し確認の上試合を行う。
 - （6）団体戦1試合目は最後まで行う。
5. 競技種目 団体戦
 - （1）3ダブルス戦とする。
 - （2）チームのメンバーを大会当日抽選で決定する。（1チーム3～4人編成）個人戦（年齢は試合当日を基準日とする。）
 - （1）75歳未満男子の部 （2）75歳未満女子の部
 - （3）75歳以上男子の部 （4）75歳以上女子の部
 - （5）チャレンジャーの部（交流戦を行います）
6. 参加資格 矢巾町に住所もしくは職場を有する60歳以上の者、または矢巾町内のクラブに所属している60歳以上の者。
チャレンジャーの部へは、大会参加経験のない者、少ない者が参加できる。
7. 参加料 1人500円
8. 参加申込 11月8日（土）までに矢巾町卓球協会事務局に申込みこと。
9. 問合せ 矢巾町卓球協会事務局
高橋 謙太（090-5185-5817）
村松 勝行（090-4040-2600）
10. 表 彰 団体戦、個人戦ともに優勝・準優勝を表彰する。

第39回 矢巾町ボウリング大会

- 1 目 的 ボウリング競技の正しい理解と普及を図り、町民の親睦、健康増進と体力づくりに資することを目的とする。
- 2 主 催 矢巾町ボウリング協会
- 3 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
- 4 期 日 令和7年11月22日（土） 午前9時開会
- 5 会 場 盛岡スターレーン （盛岡市中野1-20-7）
- 6 競技方法 （1）全日本ボウリング協会ルールに準ずる
（2）一人3ゲーム、アメリカン方式、年齢性別ハンディ
- 7 参加資格 町内在住、在勤、在学の方
- 8 参 加 料 1人 1,500円 （シューズ代別途）
- 9 事 務 局 沼田光徳（矢巾町役場内 （代表）697-2111）
- 10 申込方法 大会当日参加料を添えて午前9時までに会場にて申込み
- 11 褒 賞 優勝から第3位、その他特別賞あり、なお、参加者全員へ参加賞を贈呈
- 12 そ の 他 （1）シューズは各自で用意すること
（2）ハンディは当年4月1日現在の満年齢によるものとし、以下のとおりとする

	小・中 学生	高校生	-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80- 歳
男子	10	5	0	5	15	20	25	30
女子	25	20	15	20	30	35	40	45

第46回 矢巾町剣道大会

1. 主 催 矢巾町剣道協会
2. 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
3. 期 日 令和7年12月7日（日）
午前9時開場 9時30分開会式
4. 会 場 矢巾町民総合体育館 柔剣道室
5. 競技規則 (1) 全日本剣道連盟試合規定ならびに審判規定に準ずる。
及び方法 (2) 団体戦のチーム編成は次のとおりとする。
小学生は、スポーツ少年団、道場対抗男女混合5名。
中学生はスポーツ少年団、道場、学校対抗男女別、男5名・女5名とする。
(3) 個人戦は次のとおりとする。
小学生 低学年の部・高学年の部
中学生 男子の部・女子の部
一 般 男子の部・女子の部
(4) 団体戦においては延長なしの引き分けとする。
(5) 個人戦においては延長2分勝負の決するまで。
(6) 団体戦においては勝敗は勝数で決し、同数においては本数で決める。
6. 参加資格 矢巾町に住所のある小学生、中学生、一般とする。
7. 参加申込 当日会場で受け付ける。
8. 事務局 藤村 達也 電話 080-1822-6246
9. 表 彰 団体戦・個人戦ともに第3位まで表彰する。
10. 抽 選 事務局抽選とする。

第10回 矢巾町長杯ゲートボール大会

1. 主 旨 会員が気軽に参加し、ゲートボールに親しみながら交流を深め、心身ともに健康で明るい地域づくりの一助とする。
2. 主 催 矢巾町ゲートボール協会
3. 後 援 岩手県ゲートボール協会
4. 開催日時 開催月日 令和8年2月7日（土）
受 付 8時30分
開 会 式 8時45分
競技開始 9時00分
5. 会 場 矢巾町屋内ゲートボール場
6. 参加資格 矢巾町ゲートボール協会会員であること。
7. 参 加 料 1チーム2,500円
8. 参加申込 所定の申し込み用紙に記入し、事務局に申し込むこと。
9. 競技規則 (公財)日本ゲートボール連合公式規則並びに審判実施要領による。
10. 競技方法 (1) リーグ戦とし、競技時間は30分とする。
(2) 対戦相手が棄権等により没収試合となった際の得点は、5対0とする。
(3) チーム編成は、会員5名以上8名以内の競技者をもって編成し、うち1名を主将とする。(5名以下の場合は申し出ること)
(4) チーム専任の監督を置くことができる。
(5) 試合方法、組み合わせは主催者が行う。
(6) 各チームは、審判員3名を帯同すること。
(7) ゼッケン、審判員腕章などは各チームが準備すること。
11. 留意事項 (1) 健康管理、会場への往復事故等についてはチームで注意のこと。
(2) 事故・通院の時は日を置かずに報告すること。
12. 順位決定 1.勝ち数 2.得失点差 3.対戦結果 4.得点数
13. 表 彰 優勝 準優勝 第3位 ブービー賞 全員に参加賞
14. 申 込 先 矢巾町ゲートボール協会事務局
矢巾町南矢幅14-15-135 菅 敏男 TEL019-697-4742

第59回 矢巾町卓球選手権大会

1. 主 催 矢巾町卓球協会
2. 期 日 令和8年2月1日（日）午前8時開場 9時開会式 9時30分競技開始
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 競技規則 (1) 現行の日本卓球ルールを準用する。ただし、タイムアウト制は適用しない。
(2) 試合球は、ニッタク3スタープレミアムクリーンを使用する。
(3) 試合は、11本5ゲームマッチ、3ゲーム先取とする。
(4) 審判は、団体戦は相互審判、個人戦は敗者審判で進行する。
(5) 団体戦のオーダーは、対戦チームで交換し確認の上試合を行う。
5. 競技種目 団体戦 ①男子の部（5シングルス）
②女子の部（5シングルス）
個人戦 ①小学生男子の部 ②小学生女子の部
③中学生男子の部 ④中学生女子の部
⑤一般男子の部 ⑥一般女子の部
6. 参加資格 矢巾町に住所もしくは職場を有する者、または矢巾町内のクラブに所属している者。
7. 参加料 1人500円とする。ただし、小学生・中学生は無料とする。
8. 参加申込 令和8年1月17日（土）までに矢巾町卓球協会事務局に申込みこと。
9. 問合せ 矢巾町卓球協会事務局 高橋 謙太
携 帯：090-5185-5817
メール：kenta_pingpong_club@yahoo.co.jp
10. 表 彰 優勝、準優勝を表彰する。ただし、小・中学生の部は3位まで表彰する。
11. 組合せ 事務局にて行う。

令和7年度 矢巾町バドミントンシングルス大会

1. 主 催 矢巾町バドミントン協会
2. 期 日 令和8年2月21日（土）
午前8時30分開場
午前9時00分開会式 午前9時15分競技開始
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 競技規定 (1) 現行の日本バドミントン協会競技規則を準用する。
参加人数により得点制限をする場合がある。
(2) 試合方法は、予選リーグ及び決勝トーナメント方式とする。ただし、
参加人数により変更することがある。
(3) 種目はシングルス、区分は次のとおりとする。
① 1部（高校生以上） 男子の部 女子の部
② 2部（中学生） 男子の部 女子の部
③ 3部（小学生） 5年生以上 男子の部 女子の部
4年生以下 男子の部 女子の部
・高校生以上の初心者（バドミントン歴2年未満の者）は2部に出場
することを認める。
・中学生の初心者（バドミントン歴2年未満の者）は3部に出場する
ことを認める。
・それぞれ上の部に出場することを妨げない。
5. 参加資格 ・矢巾町又は岩手県内の市町村に居住する者
・矢巾町内又は岩手県内の市町村内の職場、学校、団体、クラブ等に所属す
る者。その他会長が認める者
6. 参 加 料 一 般 ・ ・ ・ 1人2,000円 高校生 ・ ・ ・ 1人1,500円
中学生 ・ ・ ・ 1人1,200円 小学生 ・ ・ ・ 1人1,200円
7. 参加申込 <期間> ・矢巾町に居住する者及び町内のクラブ等に所属している者
令和7年12月13日（土）から令和8年1月17日（土）ま
で
・上記以外の者
令和8年1月4日（日）から令和8年1月17日（土）まで
<方法> ・矢巾町体育協会のホームページを参照の上、所定の申込書に記
入し、指定のメールアドレスにメールにて申込むこと。
・参加料については、申込み確定後、指定口座に振込むこと。
・定員に達し次第、申込みを締め切りますのでご了承ください。
・参加者各自で保険をかけること。
8. 表 彰 各種目とも、第3位まで表彰する。
9. 抽 選 組み合わせ抽選は、矢巾町バドミントン協会事務局で行う。
10. 事 務 局 沼田 光徳 メールアドレス：yahababadkyou@gmail.com
電話：080-1813-8310

第22回 矢巾町スキーチャレンジカップ大会

1. ね ら い 閉じこもりがちな冬季間における基礎体力の向上と、大会全般を通じて忘れがちな自然環境の恵みや雄大さを肌で感じてもらい、参加者が個人の力で完走することによって得られる達成感により、自己の再発見のヒントとなり得る機会を提供することを目的とします。
2. 主 催 矢巾町スキー協会
3. 協 力 矢巾町教育委員会・NPO法人矢巾町体育協会・岩手高原スノーパーク・協賛団体
4. 期 日 令和8年3月上旬
5. 会 場 岩手高原スノーパーク
6. 参加資格 矢巾町在住で、プルークボーゲン（ハの字）以上ができる方
7. 内容（種目） ジャイアントスラローム（制限滑走） 但し、小学生程度の設定
8. 日 程（タイムスケジュールでは時間厳守）

8:30～8:50	9:10～9:25	9:30～9:50	10:00～		14:30～
受付 (ゼッケン・ 参加賞配布)	開会式	インスペクション (コース下見)	競技開始 競技開始 (コースで応援)	昼食 (各自)	閉会式及び表彰 解散

9. 組 別 令和7年1月1日現在において次の区分とし各部先着20名までとします。
 (1) 小学校1～2年の部 (2) 小学校3～4年の部
 (3) 小学校5～6年の部 (4) 一般の部（中学生以上）
10. 参 加 料 500円 （リフト代・昼食代別）
11. 申 込 先 令和8年2月27日（金）までに矢巾町体育館窓口へ参加料を添えお申込下さい。（時間8:30～20:30 月曜及び休館日を除く）
12. 問 合 せ 矢巾町スキーチャレンジカップ実行委員
 昆 信彦 TEL 080-1822-7735
13. 注意事項 (1) 天候その他の事由で中止することがありますが、その場合参加料は返金いたしません。
 (2) ケガについての応急処置は行いますが、それ以上の責任は負いかねます。スポーツ保険への加入をお勧めしますし、保険証等の持参をお願いします。

第 7 7 回岩手県民スポーツ大会期日及び会場

[令和7年度]第77回岩手県民スポーツ大会期日・会場（予定）一覧

2025/4/9 時点

NO	実施競技	期日	会場
1	陸上	7/12～13	盛岡市：純情産地いわてトラフィール (岩手県営運動公園陸上競技場)
2	水泳	8/10	一関市：一関水泳プール
3	サッカー	7/5～6	紫波町：岩手県フットボールセンター
4	テニス	6/28～29	盛岡市：岩手県営運動公園テニスコート
5	ローイング	6/27～29	盛岡市：岩手県立御所湖レガッタコース
6	ボクシング	7/5～6	盛岡市：都南体育館
7	バレーボール	7/5～6	二戸市：二戸市総合センター 一戸町：一戸地区センター体育館 九戸村：九戸村体育センター 野田村：野田村立体育館
8	体操・新体操・トランポリン	5/30～6/1	盛岡市：岩手県営体育館
9	バスケットボール	6/28～29	釜石市：釜石市民体育館 大槌町：大槌町城山体育館、大槌高校
10	レスリング	7/5～6	宮古市：宮古市総合体育館多目的体育館
11	セーリング	7/26～27	宮古市：リアスハーバー宮古、宮古市磯辺沖
12	ウエイトリフティング	7/5	奥州市：江刺中央体育館
13	ハンドボール	7/5～6	花巻市：花巻市総合体育館
14	自転車	6/28	紫波町：紫波自転車競技場
15	ソフトテニス	6/22	北上市：和賀川グリーンパークテニスコート
16	卓球	7/5～6	宮古市：宮古市民総合体育館
17	軟式野球	6/21～22・28	盛岡市：いわて盛岡ボールパーク、洪氏運動公園野球場 雫石町：雫石町宮野球場 滝沢市：滝沢総合公園野球場
18	相撲	6/22	八幡平市：松尾相撲場
19	馬術	5/11	奥州市：岩手県馬術連盟 練習馬場
20	柔道	7/13	盛岡市：岩手県営武道館
21	ソフトボール	7/5～6 7/12～13	花巻市：石鳥谷ふれあい運動公園
22	バドミントン	6/21～22	奥州市：奥州市総合体育館・Zアリーナ
23	弓道	7/13	盛岡市：岩手県営武道館弓道場
24	クレ射撃	7/6	花巻市：花巻市クレ射撃場
25	ライフル射撃	6/30・7/2 7/5～6	八幡平市：八幡平市田山射撃場・矢巾体育館屋内射撃場他
26	剣道	5/31	滝沢市：滝沢総合公園体育館
27	ラグビーフットボール	6/28～29	八幡平市：八幡平市ラグビー場
28	スポーツクライミング	6/28～29	盛岡市：県営運動公園 第1ボルダー競技場、リード競技場
29	フェンシング	7/5～6	一関市：一関市東口体育館
30	銃剣道	7/6	滝沢市：滝沢市東部体育館
31	アーチェリー	7/13	盛岡市：太田テニスコート緑地 広場、周辺特設会場
32	空手道	7/13	矢巾町：矢巾町民総合体育館
33	カヌー	スプリント スラローム、ワイルドウォーター	6/1 盛岡市：御所湖広域公園漕艇場 7/13 奥州市：奥州いさわかヌー競技場
34	なぎなた	7/5	盛岡市：盛岡体育館
35	ボウリング	7/5～6	盛岡市：盛岡スターレーン
36	ゲートボール	5/31～6/1	宮古市：宮古市グリーンピア三陸みやこ
37	ホッケー	7/6	岩手郡：岩手町ホッケー場
38	ゴルフ	6/23	軽米町：ニュー軽米カントリークラブ 白樺・桜コース

第43回矢巾町民スポーツ大会統一申込用紙

第43回矢巾町民スポーツ大会得点集計表

*この用紙は必ずコピーして使用してください。

第43回矢巾町民スポーツ大会(得点種目)統一申込用紙

大会名 (該当に○印)	男女混合ソフトバレーボール	マレットゴルフ	輪 投 げ
	男女混合スローソフトボール	ペ タ ン ク	

合計参加人数	人
--------	---

チーム名	
代表者氏名	住 所
	電話番号
	自宅 携帯

監督名		主将名	
コーチ名		マネー ジャー名	

	氏 名	性別	年齢	備 考		氏 名	性別	年齢	備 考
1					16				
2					17				
3					18				
4					19				
5					20				
6					21				
7					22				
8					23				
9					24				
10					25				
11					26				
12					27				
13					28				
14					29				
15					30				

◆ 統一申込用紙 記入上の注意
・各大会別実施要項に基づいた必要事項をすべて記入すること。*裏面参照
・各申込み期間内に申し込むこと。

上記のとおり申し込みます。

令和 年 月 日

～大会別実施要綱より抜粋～

【ソフトバレーボール】

- ・チーム編成は、選手と監督・コーチ・マネージャー各1人とする。
- ・男子45才以上、女子40才以上で、1チーム20人以内とし、コート内の選手は10人で対戦する。

【スローソフトボール】

- ・チーム登録は13人以上で、男子18歳以上40歳未満2人、40歳以上4人、50歳以上2人、60歳以上1人、女子18歳以上2人の者が常時出場していること。ただし、男子18歳以上40歳未満の人数が足りない場合は、60歳以上をその年齢区分として登録・出場することができるが、その大会中は登録した年齢区分を変更することはできない

【マレットゴルフ】

- ・チーム編成は、1チーム4人とし、男女を問わず50歳未満のものが常時1名以上出場していること。
- ・申込みは1チームとし、選手の登録は4名以上とする。

【ペタンク】

- ・チーム編成は3人制で中学生以上であり、且つ、男女を問わず60歳未満のもの1名以上が常時出場していること。
- ・申込みは、1チームとし、選手登録は3名以上とする。

【輪投げ】

- ・チーム登録は1チーム20名以内とし、次の区分によりチームを構成すること。

ア、小学生以下	男女を問わず1名
イ、中学生以上～40才未満	男女各1名
ウ、40才以上60歳未満	〃
エ、60歳以上70歳未満	〃
オ、70歳以上	〃
合 計	9名

第43回町民スポーツ大会・得点集計表

[illegible]

「いつでも・どこでも・いつまでも」

ひとり^{いち}リースポーツを目指そう！

NPO法人矢巾町体育協会

〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅13-118

電 話 (019)697-4646 FAX (019)697-4907

e-mail y-taikyou3@trad.ocn.ne.jp

ホームページ <http://yahabataikyou.net>

